



「やまがた紅王」 本格デビューに向けて

知事 プレデビューを含めた一連の取組みを通して、いろいろな方からご意見を伺うことができました。消費者の皆さまからは「食味が良好」、「食感が良い」とのお声をいただいたところ です。

橋吾 「やまがた紅王」は、サブライズの贈答品としてもオススメです。箱を開けた時の感動は人々を魅了することでしょう。

折原 県とJAグループが一緒になつて作成した「栽培マニュアル」に沿って、大玉高品質生産に向けて摘芽、摘果などの着果管理や、葉摘みなどの着色管理を徹底し、

を飛躍させていく絶好の機会だと捉えています。

一方で、令和3年春の凍霜害では、さくらんぼをはじめ、さまざまな果樹に過去に例がないほどの大きな被害がありました。また、高齢化などに伴う担い手や園地の減少などの課題もあります。

折原 令和3年春の凍霜害では、さくらんぼをはじめとする果樹の被害額で129億円を超える未曾有の被害となりました。また、令和4年は8月3日からの記録的な豪雨により、置賜地域を中心に、農作物や農業施設、農地などの農業分野において約100億円もの甚大な被害となりました。度重なる気象災害、担い手の高



高所作業の少ない新型のY字樹形

高品質で安定した取量が得られるよう、取り組んでいきたいと考えています。

今年、昨年の出荷量の約4倍の20トン以上を目指し、「やまがた紅王」の本格デビューにふさわしい、おいしいさくらんぼになるよう丹精込めて育てあげたいと思います。

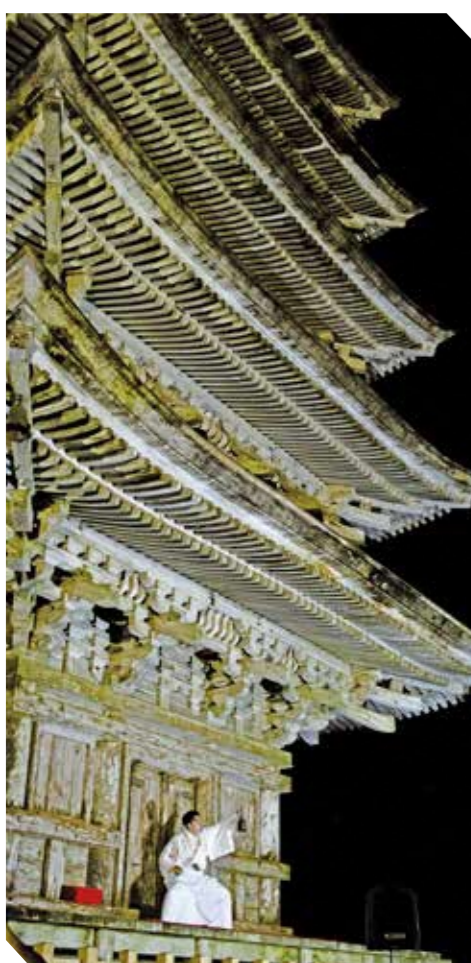
橋吾 今年は、「やまがた紅王」が県を代表する新品種として全国へ大きく羽ばたく年ですね。そして、世界中に「赤い宝石」として「やまがた紅王」が広く知られるようになっていくことを期待しています。

知事 さくらんぼは、生産、流通、販売、食品製造、観光業など関連産業の裾野がとても広いため、農



齢化や離農、年々増える遊休農地、加えて、肥料・飼料・燃料等の資材価格の高騰など、生産者の努力だけではどうにもできない課題もあるのが実情です。

知事 県としても、生産現場を取り巻くさまざまな課題への対応が重要であると考えています。「果樹王国やまがた」の維持・発展に向けて、県では、新たな担い手の確保に向けた果樹団地の整備や、資材価格高騰に対応した果樹施設の改修支援に加え、品種開発をはじめとする試験研究機関の機能強化などさまざまな事業を行っています。今後も、「果樹王国やまがた」として10年後、20年後も発展しつづけていけるように、県と



国宝羽黒山五重塔での歌舞伎奉納公演

家の皆さんをはじめ、各事業者の皆さんは「やまがた紅王」の本格デビューを心待ちにしていると思います。また、さくらんぼは県民の皆さんはもちろん、全国の方に愛され、大きな期待が寄せられています。

そうした期待に応えられるよう、本格デビューに向けて、関係者の皆さんのご協力もいただきながら、「やまがた紅王」のセールスポイントである大玉出荷に向けた生産対策を進めてまいります。あわせて、デビューイベントの開催や各種媒体でのPRなどプロモーションにも力を入れ、「紅王ブランド」を確立していきたいと思っています。

「やまがた紅王」、そして 「果樹王国やまがた」の さらなる発展

橋吾 私の故郷である鶴岡市には、たくさんの特産の果物があります。私は中でも秋の味覚、アケビが好きです。ほのかな甘みとねっとりとした食感を楽しめる果肉はもちろん、ほろ苦い独特の風味の

してもしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

新年の抱負

折原 JAグループでは、国民が必要とし消費する食料は、できるだけその国で生産する「国消国産」というメッセージを発信し、「食料安全保障の強化」に向けた取組みを進めています。

今年、気象災害や資材価格高騰にも打ち克つて、本県の基盤産業たる農業がますます発展し、すばらしい一年になることを期待します。そして、「やまがた紅王」を県民の皆さんと一丸となって盛り上げていきましょう。



皮を使った味噌ベースの料理もうまいっ！子どもたちからの思い出もよみがえります。

アケビは流通が少なく、東京では食べ方が知られておりません。全国的には「幻の果物」なのかもしれないですね。本県の秋の味覚、アケビをもっと楽しんでいただきたいですね。

知事 豊かな食は本県の大きな魅力です。生産・流通の拡大はもちろんのこと、その魅力を県内外の多くの人に伝えることで、観光誘客や移住の促進、若者定着、関係人口の創出など、本県のさらなる発展にもつながります。こうした意味でも、「やまがた紅王」の本格デビューを迎える今年、山形県

橋吾 私は、「役者」として、誰かの、また、社会の「役に立つ者」でありたいと思っています。県内では昨年、鶴岡市の荘内神社で奉納公演をさせていただいてから、国宝羽黒山五重塔をはじめ、さまざまなところで公演が叶いました。おかげさまで県内外から、たくさんのお客さまにご来場いただき、地元鶴岡に貢献できたこともうれしく思います。

「やまがた紅王」は圧倒的な魅力があるさくらんぼです。私も山形県出身の歌舞伎役者として、「役に立つ者」となれるよう、共に精進してまいります。

知事 お二方には、今後ともご協力をお願いするとともに、さらなるご活躍を期待いたします。

今年「やまがた紅王」が本格デビューを迎えられるのも、生産現場をはじめ関係者の皆さまのご尽力の賜物です。

世界に誇れるこの山形の魅力を最大限に生かしながら、県民の皆さんが「真の豊かさ」と幸せを実感できる山形の実現に向けて、今年も全力で取り組んでまいります。